

1. Report No. UMTRI-2013-37		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle 低-中-高収入の 170 カ国における交通安全				5. Report Date October 2013	
				6. Performing Organization Code 383818	
7. Author(s) Michael Sivak and Brandon Schoettle				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2013-27	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address The University of Michigan Sustainable Worldwide Transportation <a href="http://www.umich.edu/~umtriswt">http://www.umich.edu/~umtriswt</a>				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes					
16. Abstract <p>今年の初め、世界保健機構は、世界各国における交通安全の総合的評価を公開した。(WHO, 2013) 本研究は、各国に対する WHO のデータを使用した。開発・進展レベルに応じた違いに焦点を当てた。目的は、開発レベルが類似した国々対して、交通安全の方針作成を支援するかもしれない共通点を特定することであった。1 人当たりの国民総所得のレベルに応じて 3 つのグループに分類され、これらの収入レベルのグループは、主要な単位である研究の関心に基づいた。ここに示された結果は、自動車死亡事故と交通安全に関係する多様な要因の両方に関して、収入レベルの違いに焦点を当てている。</p> <p>一車両当たりの死亡事故は、収入レベルが上昇するに従い減少し、一方、一人当たりの死亡事故は、所得水準の逆 U 字型の関数であるという結果を示している。全死亡者の内の歩行者の死亡者は収入レベルに応じて減少している。収入レベルの影響は、制度的枠組み、より安全な道路や移動手段環境、安全な車両、より安全な道路利用者、そしてクラッシュ後のケアに関係する 31 の側面であることが分かった。</p> <p>本レポートにはまた、一車両当たりの死亡事故に関する予備回帰分析を含んでいる。</p>					
17. Key Words 交通安全, 開発途上国, 先進国, 収入				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 25	22. Price